

各関係機関長 様

高知県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について  
病虫害発生予察注意報第 1 号を送付します。

令和 5 年度病虫害発生予察注意報第 1 号

## 病虫害名 イネいもち病（葉いもち、穂いもち）

1. 対象作物 水稲（早期稲・普通期稲）
2. 発生地域 県東部
3. 発生時期 6 月下旬以降
4. 発生状況と注意報の根拠
  - 1) 6 月中下旬の巡回調査では、県東部で葉いもちの発生が多く、早期稲では平年の 1.7 倍、普通期稲では 19.7 倍となっている（表 1）。進行型病斑（図 1）が見られるほ場も多く、普通期稲ではずり込み症状（図 2）も確認されている。
  - 2) 高知県版 BLASTAM（アメダスデータを用いた葉いもち感染予測システム）の判定結果では、5 月 19 日に初めて感染好適日が確認され、その後主に県東部から中央部にかけて 3～7 日ごとに感染好適日が確認されている。さらに 6 月中旬には全域で感染好適日が連続して確認されている（表 2）。
  - 3) 四国地方の向こう 1 か月の気象予報（6 月 22 日高松地方气象台発表）では、曇りや雨の日が多いと予想されているため、既発ほ場を中心に病勢が進展する可能性が高い。
5. 防除対策
  - 1) 葉いもちの発生が多く見られるほ場では、直ちに薬剤防除を実施する。
  - 2) 葉いもちの発生したほ場では穂いもちの発生リスクも高まるため、出穂直前および穂揃期にも防除を実施する。なお、穂いもちの防除を行う場合は、使用時期（収穫前日数）に注意して薬剤を選定する。
  - 3) 高知県病虫害防除指針（高知県農薬情報システム内の配信ファイルの閲覧に掲載、<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/haishinfile/list/kochi>）に従って防除を実施する。追加防除は必要に応じて実施する。なお、薬剤防除を行う場合は、周辺作物への薬剤の飛散に十分に気を付ける。
  - 4) QoI 剤（ストロビルリン系殺菌剤）耐性いもち病の発生を防ぐため、QoI 剤の使用は作期を通じて 1 回とする。
  - 5) 補植用の置き苗は本病の発生源となるので速やかに処分する。



図 1 進行型病斑



図 2 ずり込み症状

表1 早期稲・普通期稲における葉いもち発生面積(6月)

	早期稲			普通期稲		
	発生面積(ha)		作付面積(ha)	発生面積(ha)		作付面積(ha)
	本年	平年		本年	平年	
東 部	42.7	24.8	641	71.0	3.6	387
中央部	242.7	514.5	3,417	13.6	42.3	1,226
中西部	11.4	74.0	663	130.5	152.5	2,277
西 部	67.7	316.2	1,289	0.0	62.5	875

表2 高知県版 BLASTAM による葉いもち病の感染好適条件の判定結果

日付	東部		中央部				中西部			西部				日付		
	室戸岬	安芸	後免	高知	大橋	本山	本川	須崎	梶原	窪川	佐賀	中村	江川崎		清水	宿毛
5/17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/17
5/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/18
5/19	-	1	1	●	1	1	-	-	3	-	-	-	1	-	-	5/19
5/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	5/20
5/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/21
5/22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/22
5/23	-	●	-	●	4	1	3	●	-	4	1	4	4	-	●	5/23
5/24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/24
5/25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/25
5/26	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/26
5/27	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/27
5/28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/28
5/29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5/29
5/30	-	●	●	●	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	5/30
5/31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	5/31
6/1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/1
6/2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/2
6/3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/3
6/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/4
6/5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/5
6/6	-	4	4	4	4	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	6/6
6/7	-	-	4	-	-	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	6/7
6/8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/8
6/9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/9
6/10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/10
6/11	-	●	1	●	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	6/11
6/12	-	●	●	●	1	1	1	-	?	-	-	-	-	-	-	6/12
6/13	-	●	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6/13
6/14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	●	●	-	●	6/14
6/15	-	●	●	●	-	●	1	●	1	●	-	?	●	●	●	6/15
6/16	-	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	●	-	4	6/16
6/17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/17
6/18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/18
6/19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/19
6/20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/20
6/21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	6/21
6/22	-	-	●	-	4	●	1	-	●	●	-	-	4	-	-	6/22
6/23	-	-	●	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/23
6/24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/24
6/25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/25
6/26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6/26

<用語説明>

●	感染好適条件	葉面湿潤時間がいもち病菌の感染に十分な10時間以上を満たしており、湿潤時間中の平均気温が15~25度、かつ前5日間の平均気温が20~25度で、葉いもちの大量感染に好適な条件が出現した場合。
4	準感染好適条件	湿潤時間中の平均気温は15~25度で、湿潤時間がやや不足。
3	準感染好適条件	湿潤時間中の平均気温は15~25度でないが、湿潤時間は条件を満たす。
2	準感染好適条件	前5日間の平均気温は25度を超過しているが、湿潤時間は条件を満たす。
1	準感染好適条件	前5日間の平均気温は20度未満だが、湿潤時間は条件を満たす。
準感染好適条件とは、葉面湿潤時間、温度等の条件の一部が不足している場合。これが続いても発病が始まるので、注意が必要。		
?	判定不能	欠測値があったため、判定できなかった場合。
-	感染好適条件なし	

お問合せは、環境農業推進課(TEL : 088-821-4861)または病害虫防除所(TEL : 088-863-1132)まで